

Data Transfer Software Version3.0 Beta 版リリースのご案内

2012年6月吉日
株式会社セコニック

平素は弊社製品をご利用いただき誠にありがとうございます。

この度、デジタルマスターL-758 シリーズ専用アプリケーション『Data Transfer Software Ver3.0 Beta 版』を公開することとなりました。本バージョンは『Data Transfer Software Ver3.0』をBeta版として、ご試用いただくものです。

尚、本Beta版につきましては、予告なく公開の中止を行う場合がございますのであらかじめご了承下さい。また、一部機能に不具合がある場合がございます。ご了承の上ご利用下さいますよう、お願い申し上げます。

◆ バージョンアップの内容

1. X-Rite社 ColorChecker(Passport、Classic、mini^{※1})を使用して、露出プロファイルの作成が可能となりました。
2. 新たにシネカメラモードを搭載し“フレームレート”と“シャッター開角度”を設定することで、動画カメラ向けの露出プロファイル作成が可能となりました。
3. 露光域スケールの“拡大モード”の搭載により『Data Transfer Software』画面にて、デジタルカメラの露光域を±10EVの範囲で表示可能となりました。^{※2}
4. 『Data Transfer Software Ver3.0』から露出計本体のカスタム設定が可能となりました。^{※3}
5. “露出計のファームウェア”と“Data Transfer Software”の最新版が、弊社 Web サイトにアップロードされると更新通知をするようになりました。^{※4}
6. ターゲットのテスト撮影データが無くとも表示補正值、許容範囲±、再現領域±の数値をダイレクト入力することで、露出プロファイルの作成が可能となりました。^{※5}

※1 X-Rite、ColorChecker Passport、ColorCheker Classic、ColorCheker mini は、米国およびその他の国における X-Rite 社の登録商標です。

※2 拡大モードをご利用の場合、ターゲットのテスト撮影(段階露光)枚数が増えます。
(露出プロファイルターゲット:21枚、露出プロファイルターゲットII、X-rite社 Color Checker:5枚)

※3 PCと露出計本体を接続している場合に限りです。

※4 更新通知機能をONにしている場合に限りです。

※5 マニュアルモードで作成した露出プロファイルでは、感度特性曲線の表示ができません。

◆ ダウンロード場所

http://www.sekonic.co.jp/meter_download

◆ Data Transfer Software Ver3.0 Beta 動作環境

	Windows	Mac
対象 OS	Windows XP (32bit 版) ^{※1} Windows Vista (32bit 版) ^{※2} Windows 7 (32/64bit 版) ^{※3}	Mac OS X 10.5 Intel CPU Mac OS X 10.6 Intel CPU (32/64bit mode) Mac OS X 10.7 Intel CPU (32/64bit mode)
機種	USB インターフェイスを搭載したパソコン ^{※4}	USB インターフェイスを搭載した Macintosh ^{※4}
CPU	OS の動作条件に準拠	Intel CPU(OS の動作条件に準拠)
RAM	OS の動作条件に準拠	
ハードディスク 空き容量	同上	
ディスプレイ	画面の解像度:1024×768 以上、画面の色:16bit 以上	

- ※1 Home Edition/Professional Edition、SP3 以降
- ※2 Home Basic/Home Premium/Business/Ultimate、SP2 以降
- ※3 Home Basic/Home Premium/Professional/Ultimate、SP1 以降
- ※4 OS がプリインストールされていることが必要です。
- ※ Macintosh の機種/構成により動作しない場合があります。
- ※ アップグレードした OS、増設した USB インターフェイス、自作 PC、エミュレータ環境(Virtual PC)では動作保証しておりません。
- ※ USB ハブ経由の接続は動作保証しておりません。

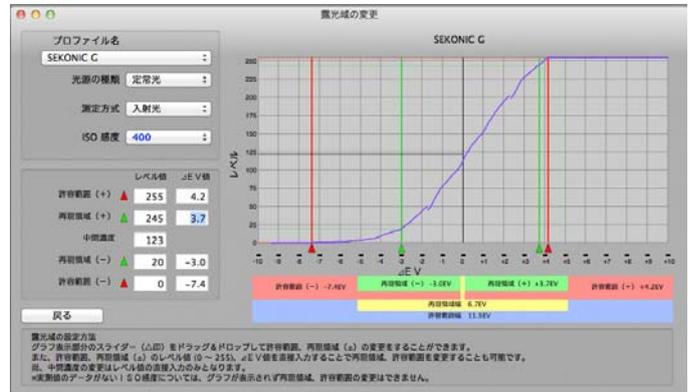
◆ ご注意・制限事項

1. 従来の『Data Transfer Software Ver1.2』で作成した露出プロファイルの使用は可能ですが、プロファイルの特性曲線のグラフ表示や編集など一部使用できない機能がございます。※1
2. 『Data Transfer Software Ver3.0』で作成した露出プロファイルを『Data Transfer Software Ver2.0』でご使用になる場合、エクスポートの際に Ver2.0 形式で保存する必要があります。※2
3. インストールの後、露出計を接続、ソフトウェアを起動させると、ファームウェアが自動更新されますが、これは海外仕様の機能に関する更新ですので、国内仕様をご使用頂くにあたりましては特に変更はございません。
 ※1 『Data Transfer Software Ver2.0』で作成した露出プロファイルは使用できます。
 ※2 『Data Transfer Software Ver1.2』には対応致しておりません。

◆ 画面紹介



◀X-Rite社 Color Checker(Passport、Classic、Mini)対応▶



◀露光域スケールの±10EV表示▶

ISO感度	表示補正值	許容範囲 (-)	再取領域 (-)	再取領域 (+)	許容範囲 (+)
3	0.0	-3.5	-2.5	+2.5	+3.5
4	0.0	-3.5	-2.5	+2.5	+3.5
5	0.0	-3.5	-2.5	+2.5	+3.5
6	0.0	-3.5	-2.5	+2.5	+3.5
8	0.0	-3.5	-2.5	+2.5	+3.5
10	0.0	-3.5	-2.5	+2.5	+3.5
12	0.0	-3.5	-2.5	+2.5	+3.5
16	0.0	-3.5	-2.5	+2.5	+3.5
20	0.0	-3.5	-2.5	+2.5	+3.5
25	0.0	-3.5	-2.5	+2.5	+3.5
32	0.0	-3.5	-2.5	+2.5	+3.5
40	0.0	-3.5	-2.5	+2.5	+3.5
50	0.0	-3.5	-2.5	+2.5	+3.5
64	0.0	-3.5	-2.5	+2.5	+3.5
80	0.0	-3.5	-2.5	+2.5	+3.5
100	0.0	-3.5	-2.5	+2.5	+3.5
125	0.0	-3.5	-2.5	+2.5	+3.5
160	0.0	-3.5	-2.5	+2.5	+3.5

◀露出プロファイル作成時のマニュアル入力モード▶



◀露出計本体 カスタム設定▶

【お問合せ先】 株式会社セコニック 海外営業部 海外営業課
 〒178-8686 東京都練馬区大泉学園町 7-24-14
 TEL:03-3978-2366 FAX:03-3922-2144
 Email:meter@sekonic.co.jp